

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

(令和7年度 第2回)

施設名 : 小規模多機能型居宅介護もくせい

施設種類 : 小規模多機能型居宅介護

日時 : 令和7年7月24日(木) 14時00分～

会場 : 伊野本陣 ミーティングルーム

出席者 :

利用者家族様の代表	高齢者あんしん支援センター
地区民生委員	出雲市職員
伊野地区 自治協会長	

(議題)

- 1) 利用状況報告
- 2) 活動報告
- 3) その他、意見交換

1. 利用状況（令和7年6月30日現在）

（1）登録者数 25名（男性7名／女性18名）

新規契約者（5月～6月）・・・3名

6/9 要介護3 女性

6/9 要介護2 男性

6/12 要介護2 女性

契約解除者（5月～6月）・・・0名

（2）介護度別利用者数

	要支援		要介護					平均介護度
	1	2	1	2	3	4	5	
男性	0	1人	1人	2人	1人	1人	1人	2.8
女性	0	2人	4人	7人	4人	1人	0	2.1
合計	0	3人	5人	9人	5人	2人	1人	2.3

（3）平均年齢

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	90歳	71歳	81.9歳
女性	96歳	74歳	88.7歳
合計	－	－	86.8歳

（4）稼働率

（4月）

令和7年5月

令和7年6月

延べ
424名
212名
292件

サービス	延べ	平均
通所	351名	11.3名
宿泊	149名	4.8名
訪問	297件	9.6件

サービス	延べ	平均
通所	424名	14.1名
宿泊	212名	7.0名
訪問	292件	9.7件

5月 通所 59件（減） 他施設に入所待ちの夫婦が退所されたため。

宿泊 43件（減） //

訪問 44件（増） 1日の訪問回数が増えた方が2名いた。

6月 通所 45件（増） 新規の利用者が3名いた為

宿泊 28件（増） 新規利用者の1名が入所待ちの方で、ロングで宿泊されている為。

小規模多機能型居宅介護 サービス提供状況報告書



は、伊野地区(美野町、野郷町、地合町)の利用者様

	生活 圏域	性別	年齢	要介 護度	サービス提供状況					
					通 い		泊 り		訪 問	
					5月	6月	5月	6月	5月	6月
1	向陽	女性	91	支 2	11	21	10	21	-	-
2	向陽	女性	91	2	31	30	31	30	-	-
3	平田	男性	83	1	13	13	-	-	4	5
4	向陽	男性	78	5	11	11	-	-	-	-
5	向陽	女性	96	2	7	7	-	-	51	55
6	向陽	女性	88	1	23	23	7	1	-	-
7	平田	男性	88	支 2	2	7	0	5	-	-
8	向陽	女性	87	2	17	17	0	0	73	69
9	向陽	女性	82	1	9	8	0	0	53	39
10	向陽	女性	89	2	14	12	-	-	-	-
11	平田	男性	90	3	31	30	31	30	-	-
12	平田	女性	91	1	31	30	26	26	5	6
13	向陽	女性	93	4	17	9	8	5	-	-
14	平田	女性	74	1	9	8	-	-	3	4
15	平田	女性	92	3	22	22	10	9	-	-
16	向陽	女性	81	3	13	12	-	-	21	18
17	向陽	男性	88	4	10	14	-	-	0	0
18	平田	男性	71	2	4	8	-	-	54	44
19	平田	女性	93	2	29	27	26	25	-	-
20	向陽	女性	87	支 2	9	9	-	-	11	11
21	向陽	女性	89	3	30	30	15	22	-	-
22	向陽	女性	91	2	22	21	5	4	61	59
23	向陽	男性	76	2		9		0		46
24	平田	女性	87	3		13		-		-
25	平田	女性	95	2		19		19		-

2. 活動報告

< 行事報告 >

5月20日（火） 運営推進会議

令和7年度 第1回、運営推進会議を開催しました。

5月28日（水） 笹巻き作り

毎年恒例となっています『笹巻き』を今年も作りました。職員の実家から調達した立派な笹を前日に選別して、当日は、朝から粉をこね、形をつくり、笹を巻きました。皆さん手慣れていらっしゃるって、次々と出来上がっていききました。

6月18日（水） うどん作り

一人の職員がうどん職人になって、利用者さんにうどん作りを教えるというレクをしました。小麦と塩水を混ぜ、こねて、のばして、細く切って・・・と色々な工程を経てうどんになり、薬味等も刻んで、完成したうどんと一緒に食べました。皆さん、各自で出来る作業を手伝いながら協力して完成させたうどんは絶品でした。

< 研修・活動 >

特にありません。

3. 意見交換

Q. 自治会長）訪問回数が多い方は、何でそんなに多いのですか？

A. 管理者）配食を希望される方で1日2食を毎日希望されると回数が増えます。ただ配るのではなく、空いた弁当を回収しつつ会話をしながら見守りや体調管理を兼ねて訪問しています。それと、この季節は熱中症予防のため水分補給や体調管理の見守り訪問が増えます。

Q. あんしん）他施設が閉鎖になり、こちらにも3名移動されたのですね。大変だったですよ。

A. 施設長）きちんとした情報提供もなく、施設内で話し合う間もなく、緊急で施設を利用されることになって大騒ぎでした。入所先が見つからず、とりあえず小規模もくせいの長期宿泊でご利用される方もいて、ご家族様も戸惑っていらっしゃいました。一度に3名を引き受けるのは職員の負担も増え本当に大変でした。

Q. 民生委員）長期宿泊の方は、入所施設のようにずっと利用できるのですか？

A. 施設長）骨折や長期入院などで歩けなくなり車椅子で生活されている方は、自宅での生活が困難になります。入所施設を申し込み、入所待ちをしながら利用されています。

次回は、9月16日（火）です。